

様式第10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
恩納村	恩納村	令和2年度～令和6年度	令和2年度～令和6年度

1 目標の達成状況

(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量 1事業所当たりの排出量 生活系 総排出量 1事業所当たりの排出量	t t t kg/人	t t t kg/人	t t t kg/人
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t
再生利用量	直接資源化量 総資源化量	t t	t t	t t
エネルギー回収量	エネルギー回収量（年間の発電電力量）	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (令和2年度)	目 標 (令和6年度) A	実 績 (令和6年度) B	実績 /目標
総人口	11,112 人	11,920 人	11,260 人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	0 人 0%	0 人 0%	0 人 0%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	3,333 人 29. 9%	3,861 人 32. 4%	4,290 人 38. 1%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	4,791 人 %	5,591 人 46. 9%	5,094 人 45. 2%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	2,988 人	2,468 人	1,876 人

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

単独からの転換が当初見込みより進まなかったことや、社会動態による定住者の増加が予想以上に低いものとなり新設が当初見込みより少ないとや、農業集落排水区域の整備拡大による接続率の増加により合併処理浄化槽の接続が伸びなかつたことが主な要因と推察される。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 8 年度まで

これまでの状況を踏まえ、浄化槽設置事業のホームページによる広報等により啓発に努めていきたい。

(都道府県知事の所見)

農業集落排水施設の整備拡大による接続率の向上により未処理人口は順調に減少しているが、合併処理浄化槽についても、農業集落排水施設区域外の住民に対して汚水処理の必要性や補助制度について周知し、単独転換の推進に努めていただきたい。